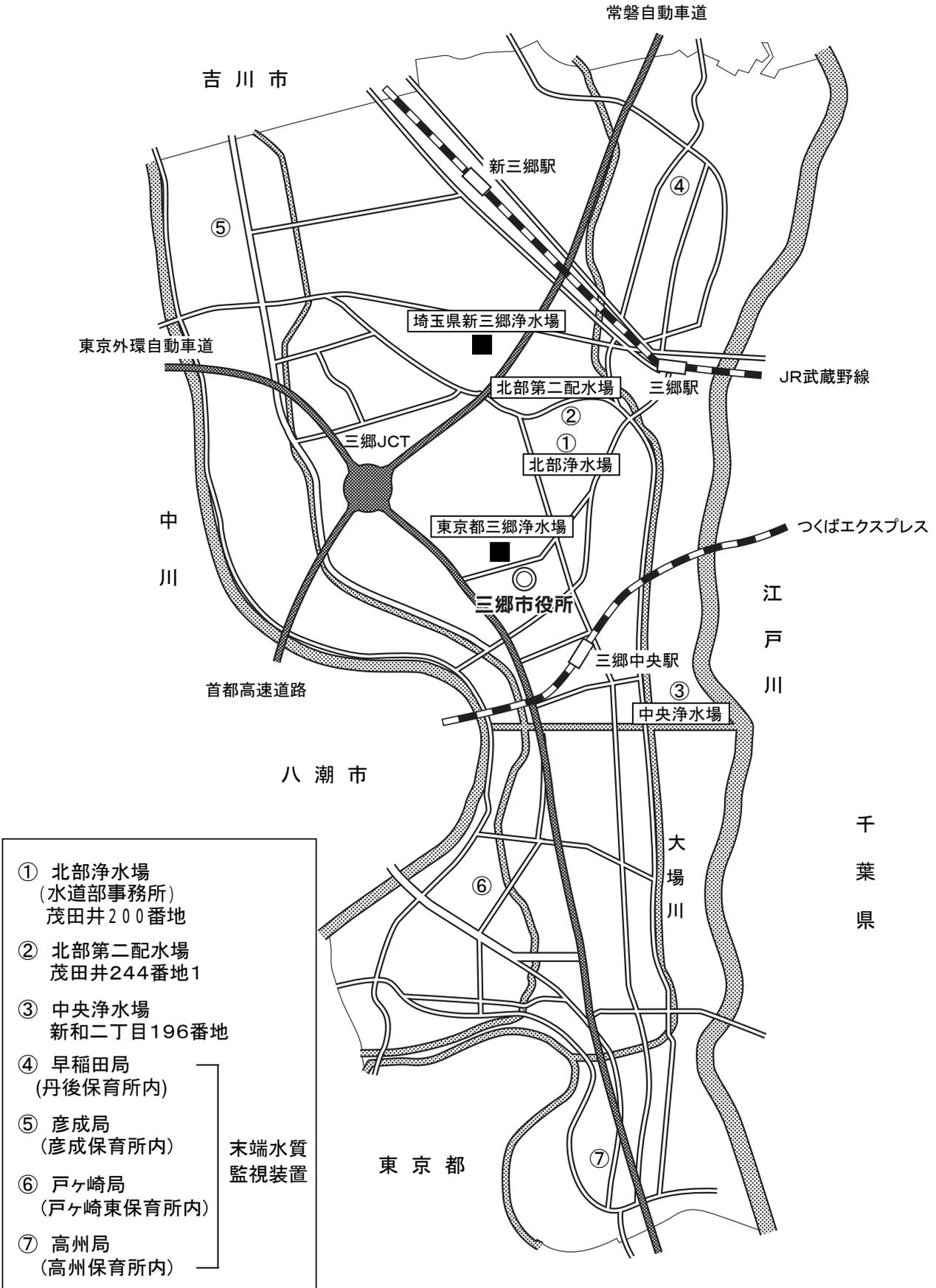


## Ⅲ 施設 の 概 要

- 1 . 水 道 施 設 マ ッ プ
- 2 . 北 部 浄 水 場
- 3 . 北 部 第 二 配 水 場
- 4 . 中 央 浄 水 場
- 5 . 浄 水 施 設 フ ロ ー 図
- 6 . 口 径 別 配 ・ 導 水 管 延 長 距 離
- 7 . 管 種 別 配 ・ 導 水 管 延 長 距 離
- 8 . 配 ・ 導 水 管 延 長 距 離 構 成 グ ラ フ



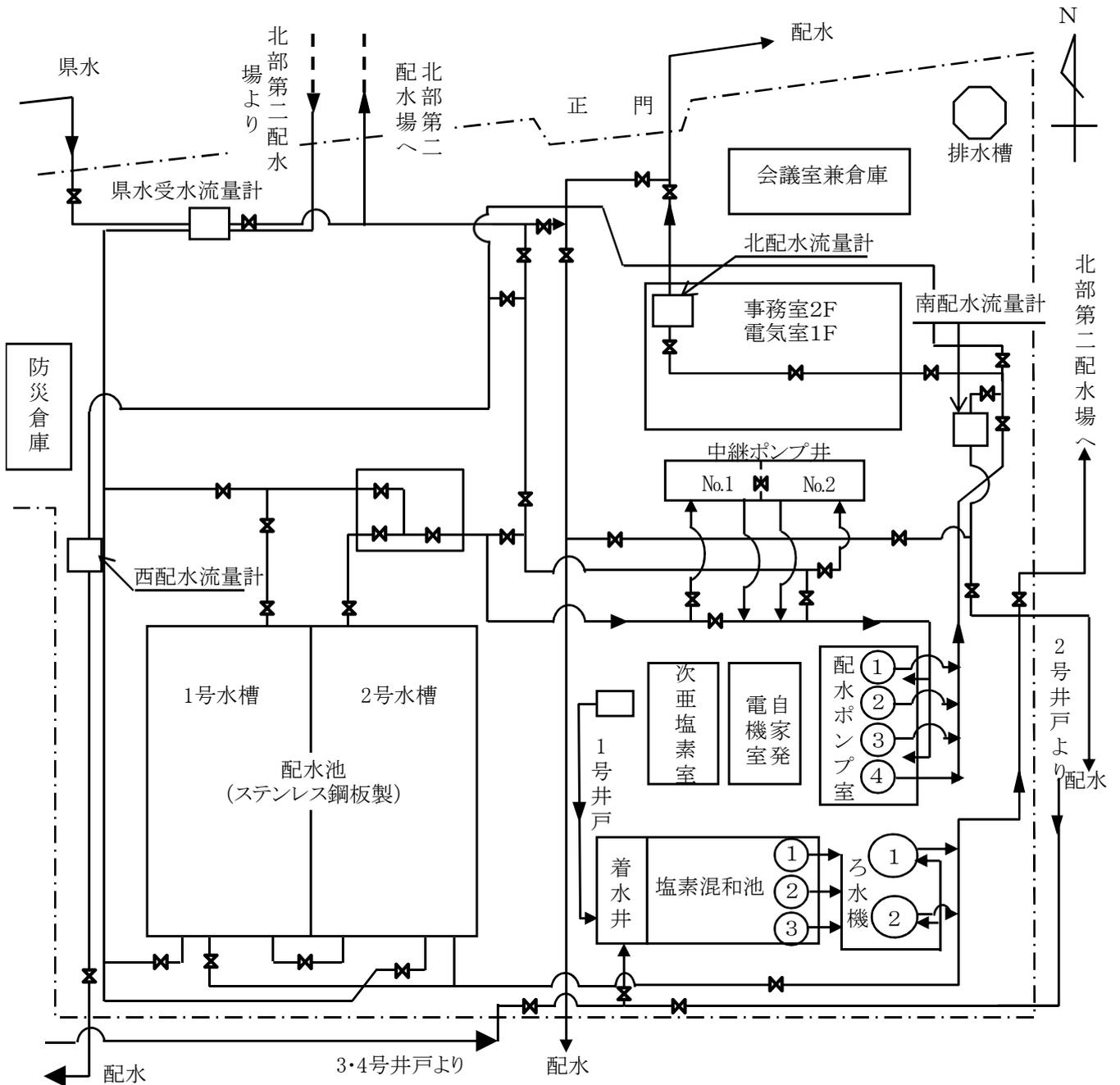
# 1. 水道施設マップ



- ① 北部浄水場  
(水道部事務所)  
茂田井200番地
  - ② 北部第二配水場  
茂田井244番地1
  - ③ 中央浄水場  
新和二丁目196番地
  - ④ 早稲田局  
(丹後保育所内)
  - ⑤ 彦成局  
(彦成保育所内)
  - ⑥ 戸ヶ崎局  
(戸ヶ崎東保育所内)
  - ⑦ 高州局  
(高州保育所内)
- 末端水質監視装置

## 2. 北部浄水場

### 北部浄水場平面図



### 概要

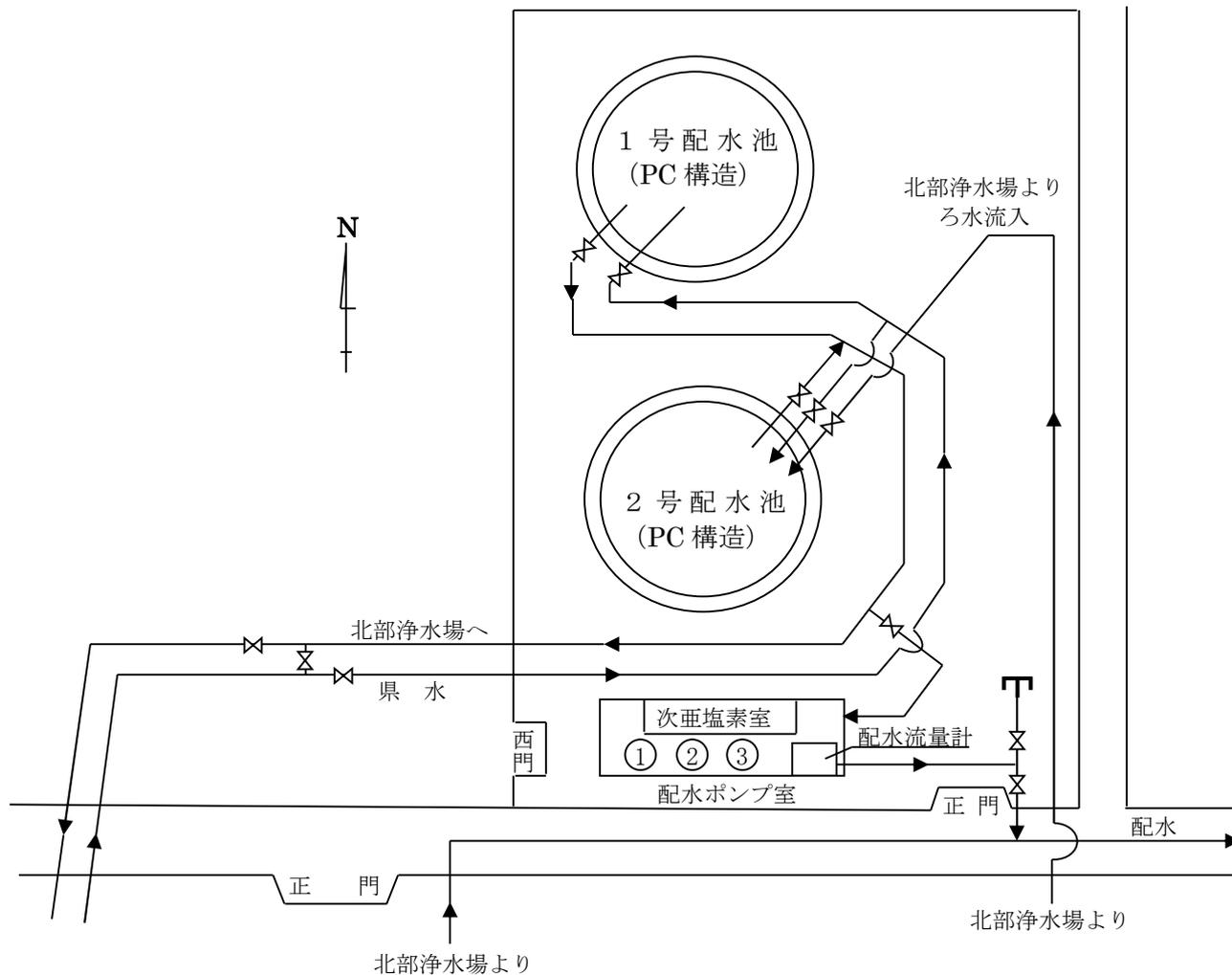
所在地	三郷市茂田井200番地
通水年月日	昭和47年7月27日
敷地面積	12,728.1 m <sup>2</sup>
建築面積	1,649.31 m <sup>2</sup> (工作物を除く)
水源内訳	県水(受水)・地下水

北 部 浄 水 場				
施 設 名	種 別	構 造 ・ 方 式	寸 法 ・ 定 格	数 量
取 水 施 設	深井戸    取水ポンプ	巻線型スクリーン式	第1水源 φ350 深度 270m	1井
		スーパースクリーン式 (二重ケーシング)	第2水源 φ250 深度 270m	1井
		巻線型スクリーン式	第3水源 φ350 深度 270m	1井
		巻線型スクリーン式	第4水源 φ350 深度 270m	1井
		水中モーターポンプ	φ150×1.8m <sup>3</sup> /分×49m×26kW	1台
		〃	φ125×2.0m <sup>3</sup> /分×45m×22kW	1台
		〃	φ125×2.3m <sup>3</sup> /分×46m×30kW	1台
〃	φ150×2.7m <sup>3</sup> /分×47m×30kW	1台		
浄 水 施 設	着水井	R C 構造	3m×10m×3m	1池
	塩素混和池	R C 構造	10m×19.5m×4m	1池
	ろ水ポンプ	水中モーターポンプ	φ250×5.0m <sup>3</sup> /分×33m×45kW	3台
	ろ水機	密閉式円筒立型	公称能力 6,000m <sup>3</sup> /日	2基
	次亜塩素酸トリカ貯槽	P E + S U S 補強枠	有効容量 4.0m <sup>3</sup>	2槽
	次亜塩素酸トリカ注入ポンプ	液中ピストン型	インターバル方式3.15~630mL/分	2台
		液中ピストン型	インターバル方式0.69~69mL/分	2台
配 水 施 設	配水池	ステンレス鋼板製	57m×27m×7.54m (2槽式) 有効容量 10,000m <sup>3</sup>	1池
	中継配水ポンプ井	R C 構造	3m×(14.3m+9.3m)×5m	1池
	配水ポンプ井	R C 構造	5.2m×(4.4m+4.4m)×4.35m	1池
	配水ポンプ	水中モーターポンプ (インバータによる可変速)	φ350×15.0m <sup>3</sup> /分×40m×150kW	4台
	緊急遮断弁	ウエイト式	φ600	2基
電 気 施 設	受変電設備		受電電圧 6,600V 変圧器容量 1,000kVA	1式
	自家発電設備	ガスタービン機関	出力 662kW 電気始動式 灯油	1台
		交流発電機	6,600V 750kVA 600kW	1台
流 量 計	取水流量計	電波式	せき式 700m <sup>3</sup> /時	1台
	県水受水流量計	超音波式	φ700 2,000m <sup>3</sup> /時	1台
	北配水流量計	超音波式	φ600 3,000m <sup>3</sup> /時	1台
	南配水流量計	超音波式	φ500 3,000m <sup>3</sup> /時	1台
	西配水流量計	超音波式	φ700 3,000m <sup>3</sup> /時	1台

※ φは口径

### 3. 北部第二配水場

北部第二配水場平面図



#### 概 要

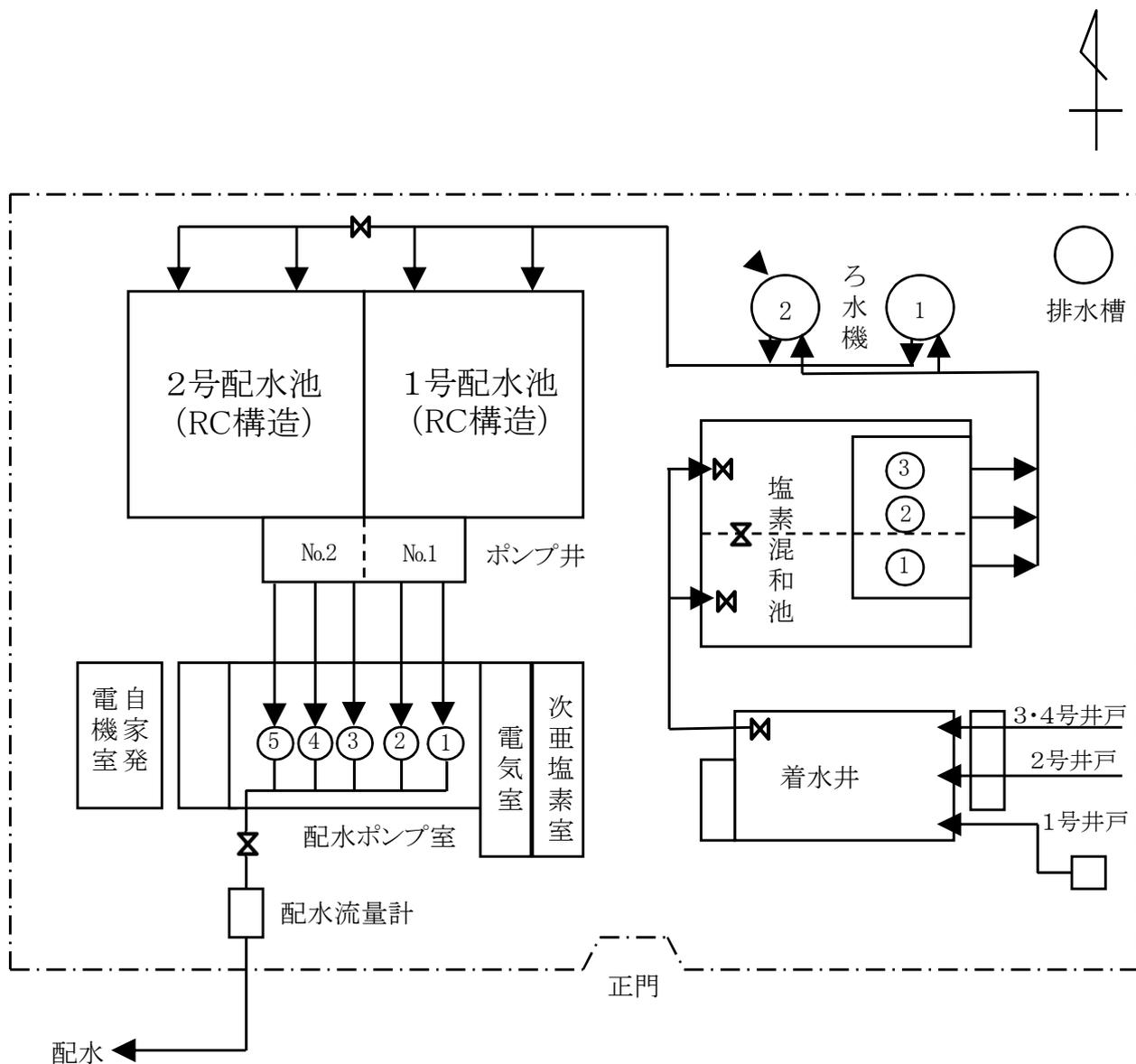
所 在 地	三郷市茂田井244番地1
通 水 年 月 日	昭和63年11月28日
敷 地 面 積	5,730.0 m <sup>2</sup>
建 築 面 積	280.8 m <sup>2</sup> (工作物を除く)
水 源 内 訳	県水 (受水)

北 部 第 二 配 水 場				
施 設 名	種 別	構 造 ・ 方 式	寸 法 ・ 定 格	数 量
塩 素 注 入 設 備	次亜塩素酸ナトリウム貯槽	PE+SUS補強枠	有効容量 1 m <sup>3</sup>	2 槽
	次亜塩素酸ナトリウム注入ポンプ	液中ピストン型	インターバル方式2.08~208mL/分	3 台
配 水 施 設	配水池	PC構造	内径 36m×10m 有効容量 10,000m <sup>3</sup>	2 池
	配水ポンプ井	鋼管	φ 2,400 27m	1 池
	配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ (インバータによる可変速)	φ 300×φ 250×15.0m <sup>3</sup> /分 ×40m×160kW	3 台
	緊急遮断弁	ウエイト式(二床式)	φ 600	2 基
電 気 施 設	受変電設備		受電電圧 6,600V 変圧器容量 750kVA	1 式
	自家発電設備	ガスタービン機関	出力 662kW 電気始動式 A重油	1 台
		交流発電機	6,600V 750kVA 600kW	1 台
流 量 計	配水流量計	超音波式	φ 600 5,000m <sup>3</sup> /時	1 台

※ φは口径

# 4. 中央浄水場

## 中央浄水場平面図



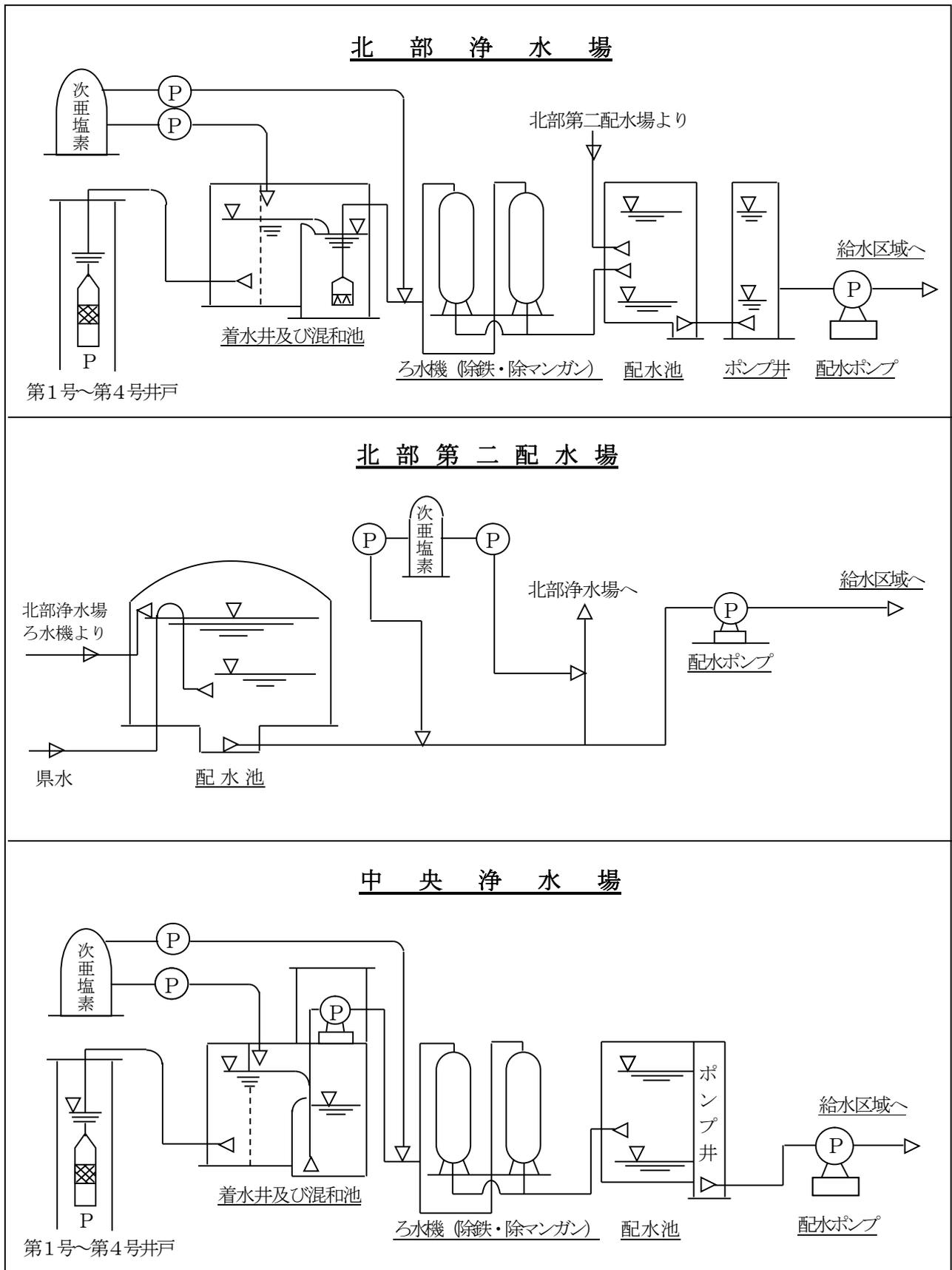
### 概要

所在地	三郷市新和二丁目196番地
通水年月日	昭和42年7月
敷地面積	5,369 m <sup>2</sup>
建築面積	446.26 m <sup>2</sup> (工作物を除く)
水源内訳	地下水

中 央 浄 水 場				
施 設 名	種 別	構 造 ・ 方 式	寸 法 ・ 定 格	数 量
取 水 施 設	深井戸	スーパースクリーン式	第1水源 φ350 深度 250m	1井
		スリット型スクリーン式	第2水源 φ350 深度 180m	1井
		線巻スクリーン式	第3水源 φ350 深度 300m	1井
		〃	第4水源 φ350 深度 270m	1井
	取水ポンプ	水中モーターポンプ	φ125×2.1m <sup>3</sup> /分×40m×22.0kW	1台
		〃	φ100×1.0m <sup>3</sup> /分×60m×18.5kW	1台
		〃	φ125×1.6m <sup>3</sup> /分×63m×26.0kW	1台
〃	〃	φ150×2.7m <sup>3</sup> /分×47m×30.0kW	1台	
浄 水 施 設	着水井	R C 構造	6.8m×10m×3.0m	1池
	塩素混和池	R C 構造	13.5m×15.05m×3.0m	1池
	ろ水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ	φ200×φ150×5.0m <sup>3</sup> /分 ×20m×26kW	3台
	ろ水機	密閉式円筒立型	公称能力 6,000m <sup>3</sup> /日	2基
	次亜塩素酸ナトリウム貯槽	P E + S U S 補強枠	有効容量 3 m <sup>3</sup>	2槽
	次亜塩素酸ナトリウム注入ポンプ	液中ピストン型	インターバル方式3.15~630mL/分	2台
〃	〃	インターバル方式0.315~63.3mL/分	2台	
配 水 施 設	配水池	R C 構造	20m×25m×4.0m (有効容量2,000m <sup>3</sup> )	2池
	配水ポンプ井	R C 構造	3.35m×8.74m×4.0m	2池
	配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ	φ300×φ200×10.8m <sup>3</sup> /分 ×45m×110kW	1台
		〃	φ200×φ150×5.0m <sup>3</sup> /分 ×45m×55kW	3台
〃	両吸込渦巻ポンプ (SFターによる可変速)	φ200×φ150×5.0m <sup>3</sup> /分 ×45m×55kW	1台	
電 気 施 設	受変電設備		受電電圧 6,600V 変圧器容量 500kVA	1式
	自家発電設備	ガスタービン機関	出力 272kW 電気始動式 灯油	1台
		交流発電機	6,600V 300kVA 240kW	1台
流 量 計	取水流量計	電波式	せき式 700m <sup>3</sup> /時	1台
	配水流量計	超音波式	φ600 1,500m <sup>3</sup> /時	1台

※ φは口径

## 5. 浄水施設フロー図



## 6. 口径別配・導水管延長距離

(単位：m)

用途	口径	平成 26 年度 末布設距離	布 設	布 設 の う ち		撤 去	平成 27 年度 末布設距離
				新 設	布 設 替		
配  水  管	50	105,392.4	2,268.3	1,149.1	1,119.2	2,811.3	104,849.4
	75	83,197.7	9,818.4	7,131.4	2,687.0	1,113.6	91,902.5
	100	174,035.0	12,554.2	8,439.5	4,114.7	2,037.9	184,551.3
	150	83,313.6	7,246.2	4,067.3	3,178.9	1,806.7	88,753.1
	200	50,579.1	2,010.7	560.7	1,450.0	1,069.9	51,519.9
	250	9,544.3	1.7	0.0	1.7	705.6	8,840.4
	300	21,436.5	1,687.1	1,670.1	17.0	0.0	23,123.6
	350	14,555.0	0.0	0.0	0.0	232.7	14,322.3
	400	8,441.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8,441.1
	450	152.8	0.0	0.0	0.0	0.0	152.8
	500	9,020.6	151.7	0.0	151.7	114.5	9,057.8
	600	4,801.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4,801.8
	700	1,779.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1,779.3
	800	175.0	0.0	0.0	0.0	0.0	175.0
	900	34.1	0.0	0.0	0.0	0.0	34.1
		小計	566,458.3	35,738.3	23,018.1	12,720.2	9,892.2
導  水  管	150	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6
	200	1,210.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1,210.1
	250	966.6	0.0	0.0	0.0	0.0	966.6
	300	1,145.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1,145.2
	350	8.9	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9
		小計	3,337.4	0.0	0.0	0.0	0.0
合 計		569,795.7	35,738.3	23,018.1	12,720.2	9,892.2	595,641.8

## 7. 管種別配・導水管延長距離

(単位：m)

用途	管種	平成 26 年度 末布設距離	布 設	布 設 の う ち		撤 去	平成 27 年度 末布設距離
				新 設	布 設 替		
配	DIP (耐震)	28,501.1	4,530.6	1,682.7	2,847.9	0.0	33,031.7
	PEP (耐震)	65,409.8	19,170.8	19,155.5	15.3	117.0	84,463.6
	PEJP (耐震)	61,451.3	11,993.8	2,179.9	9,813.9	269.0	73,176.1
	SSP (耐震)	468.7	37.2	0.0	37.2	0.0	505.9
	HGPP (耐震)	1,273.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1,273.4
水	ACP	26,574.8	0.0	0.0	0.0	4,496.5	22,078.3
	CIP	12,557.2	0.0	0.0	0.0	0.0	12,557.2
	DIP (一般)	252,209.0	5.9	0.0	5.9	2,731.4	249,483.5
	PP	37,854.6	0.0	0.0	0.0	881.1	36,973.5
	HIVP	1,322.3	0.0	0.0	0.0	9.4	1,312.9
管	SP	4,358.8	0.0	0.0	0.0	24.6	4,334.2
	VP	74,477.3	0.0	0.0	0.0	1,363.2	73,114.1
	小計	566,458.3	35,738.3	23,018.1	12,720.2	9,892.2	592,304.4
	合 計	569,795.7	35,738.3	23,018.1	12,720.2	9,892.2	595,641.8
導 水 管	DIP (耐震)	1,804.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1,804.6
	PEP (耐震)	1,010.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1,010.2
	ACP	254.9	0.0	0.0	0.0	0.0	254.9
	DIP (一般)	237.3	0.0	0.0	0.0	0.0	237.3
	SP	30.4	0.0	0.0	0.0	0.0	30.4
小計	3,337.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3,337.4	

凡 例

DIP(耐震)	ダグタイル 鋳鉄管	CIP	鋳鉄管
PEP	配水用ポリエチレン管	DIP(一般)	ダグタイル 鋳鉄管
PEJP	配水用ポリエチレン管(JWWA)	PP	ポリエチレン管
SSP	ステンレス鋼管	HIVP	耐衝撃性塩化ビニール管
HGPP	鋼帯がい装ポリエチレン管	SP	鋼 管
ACP	石綿セメント管	VP	ビニール管

## 8. 配・導水管延長距離構成グラフ

